

MRテキスト2018

医薬品情報

正誤表

(2021年6月)

頁	掲載箇所	誤	正
80	左の下から1行目	また、ホルモン剤に共通の特徴として、 ホルモン剤の投与により	また、ホルモン剤に共通の特徴として、 ホルモン剤の全身投与により
111	右の上から8行目	特に、小柴胡湯による間質性肺炎が知られている。また、分子標的治療薬のゲフィチニブによる急性肺障害と間質性肺炎について緊急安全性情報が出されている。	分子標的治療薬のゲフィチニブには、急性肺障害と間質性肺炎に関する緊急安全性情報が出されている。
113	左の下から19行目	例えば、抗菌薬のイトラコナゾール（カプセル剤）は、	例えば、抗真菌薬のイトラコナゾール（カプセル剤）は、